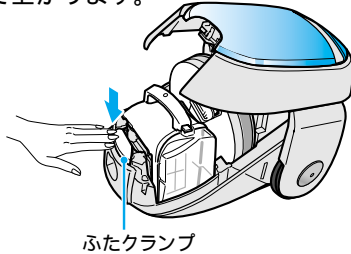


ご使用前に必ずお読みください

ゴミの捨てかた

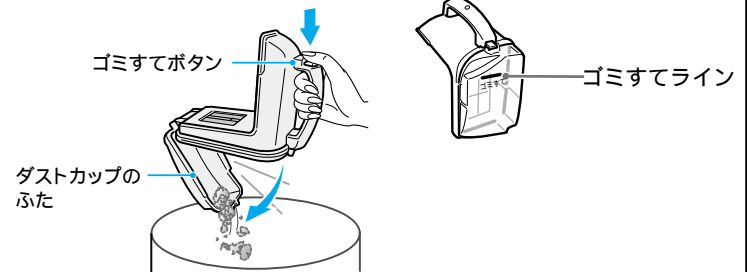
お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう。

ふたクランプを押すと、ふたが開いてダストカップが自動で上がります。



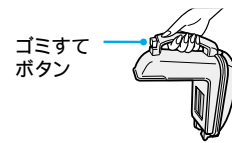
ゴミすてラインまでゴミがたまると吸込力が低下します。

ゴミすてボタンを押し、中のゴミを捨てる。



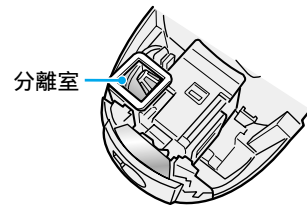
お願い

本体を立てた状態や、ちょっとスタンド状態でふたクランプを押さないでください。
ふたで床を傷つけたり、延長管が倒れることがあります。
本体からダストカップを取り出すときは、ゴミすてボタンを押さないでください。
ゴミがこぼれます。



ゴミを捨てる時、フィルターお手入れロボの分離室にゴミがついていないか、ネットにゴミがついていないか確認する。ついているときは、ティッシュなどで取りのぞいてください。

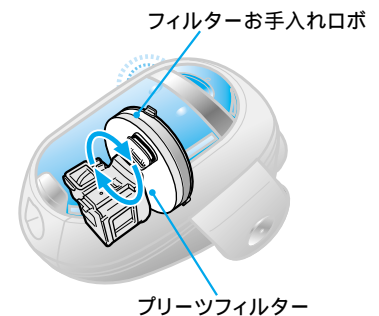
分離室内に紙片や包装用フィルムがたまり、空気の流れが悪くなると、フィルターサインが点滅します。



フィルターお手入れロボについて

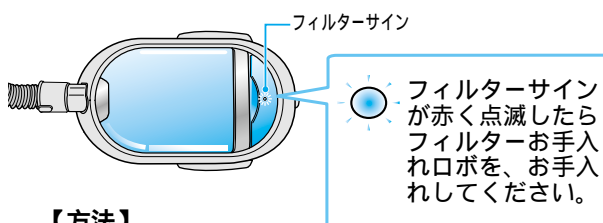
フィルターお手入れロボは、ブリーツフィルターを自動回転させるとともに、**エアークリーン**によりブリーツフィルターにエアーを流し込むことでチリを落とします。落としたチリは、エアーでダストカップへ運び、ブリーツフィルターへの再付着を防ぎます。

エアークリーン時、ブリーツフィルターの回転と同時にブリーツフィルターにエアーを送るため、モーターも運転します。



多量の粉ゴミ・大きな紙片を吸い込んだときは、お手入れしてください。

フィルターサインが点滅



【方法】

取扱説明書 P 14, P 15 をご参照の上、「分離室」・「ブリーツフィルター」をお手入れしてください。

吸引力を回復させたいとき

フィルターサインが点滅しなくても、多量の粉ゴミを一度に吸い込むと一時的に吸引力が弱くなることがあります。運転を停止させるたびにフィルターお手入れロボが回転し、徐々に吸引力を回復させますが、急速に吸引力を回復させたいときは、下記の方法でお手入れしてください。

【方法】

取扱説明書 P 8 をご参照の上、フィルターお手入れロボをエアークリーンさせてください。
取扱説明書 P 14, P 15 をご参照の上、「ブリーツフィルター」をお手入れしてください。